

# ノリ養殖環境速報 KH-02-08 (播磨灘)

令和3年1月14日 調査  
 令和3年1月15日 発行

## 【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部、西部海域共に低い値で推移しています。

大型珪藻のユーカンピアが北部沿岸を中心に確認されています。コスキノディスクスワイレシーは播磨灘の広い範囲で確認されましたが、細胞数は少なめです。

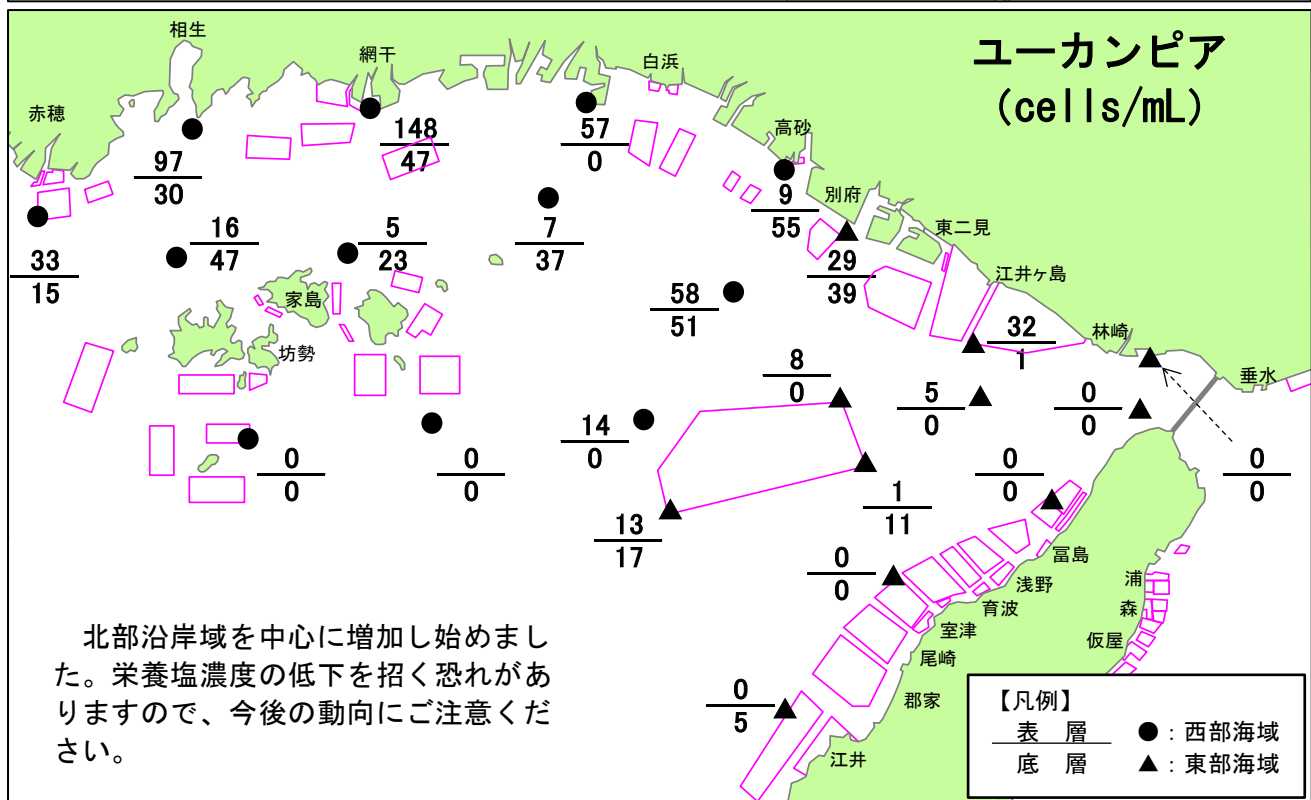
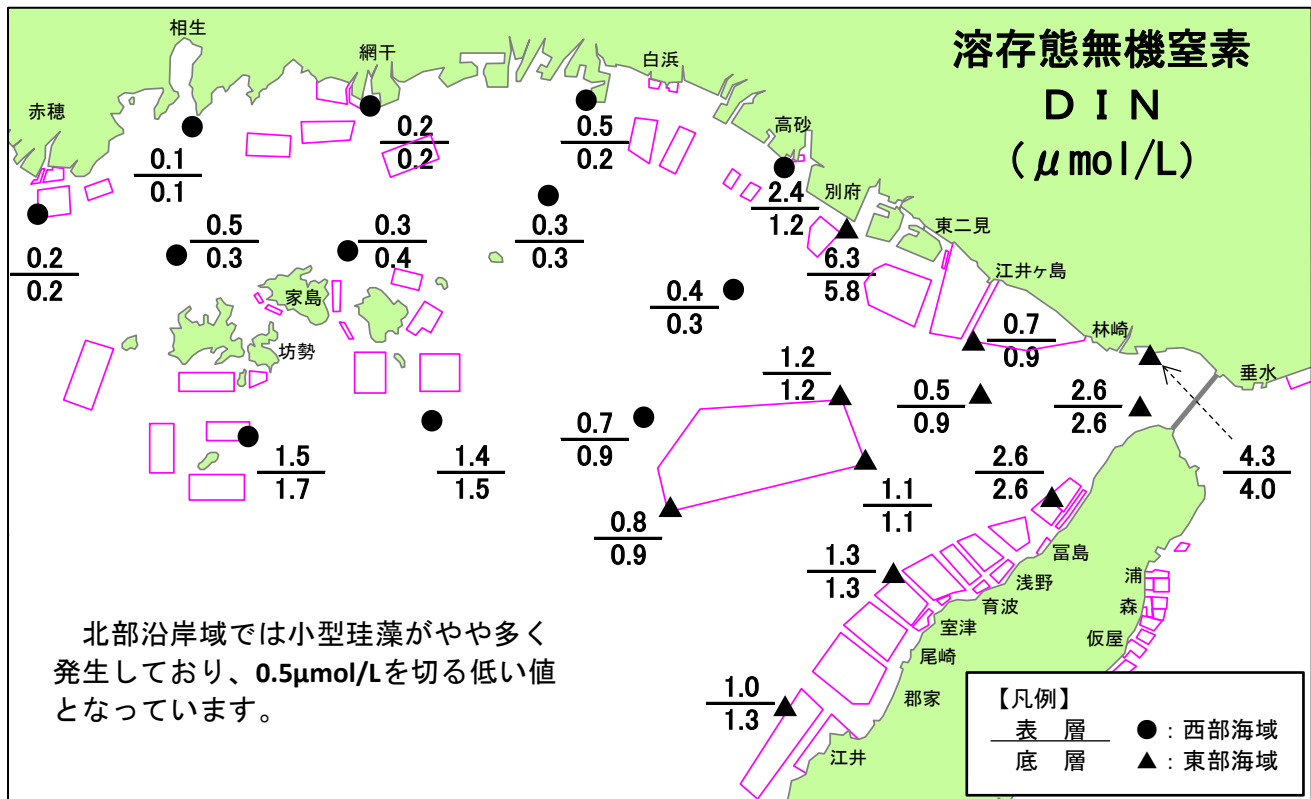
大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか少ない見込みとされており、海域全体の栄養塩濃度は今後も低い値で推移していくと想定されます。

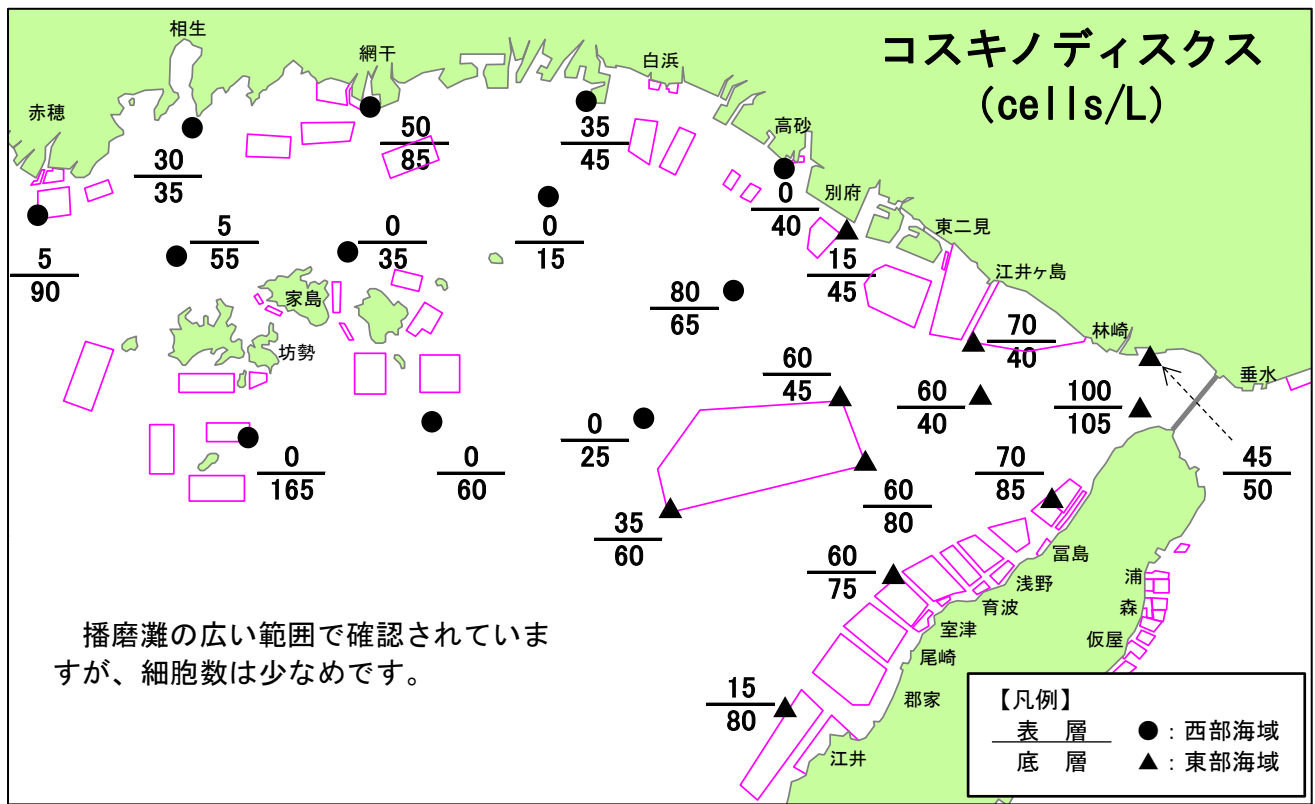
- ・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyuhou.htm>

【次回】 令和3年1月26日発行予定  
 【参考】 栄養塩の単位  
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

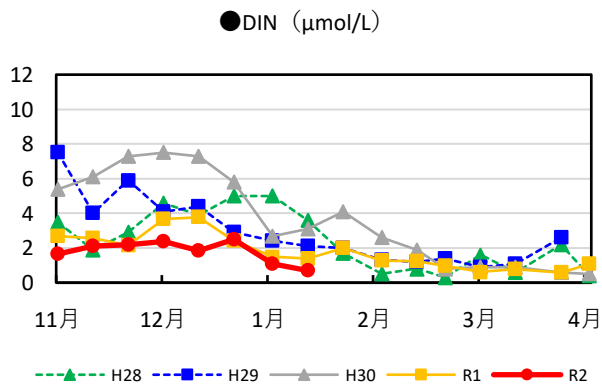
## 【表層水温(°C)】

白浜以西: 7.9 ~ 9.1, 家島諸島周辺: 9.2 ~ 10.7, 江井ヶ島・高砂周辺: 8.7 ~ 9.9, 明石海峡付近・西浦: 10.0 ~ 11.5, 鹿ノ瀬周辺: 9.9 ~ 10.2

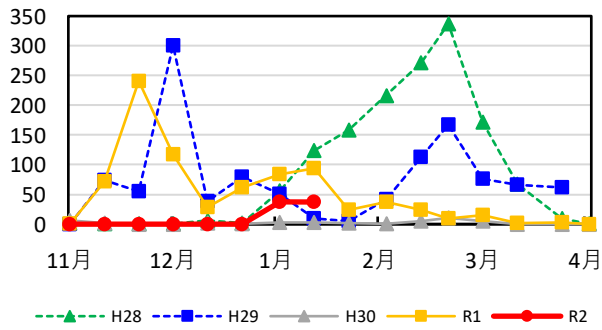




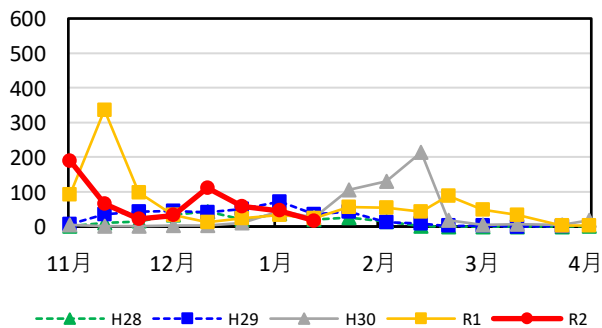
### 西部(●)12点 表層 平均値



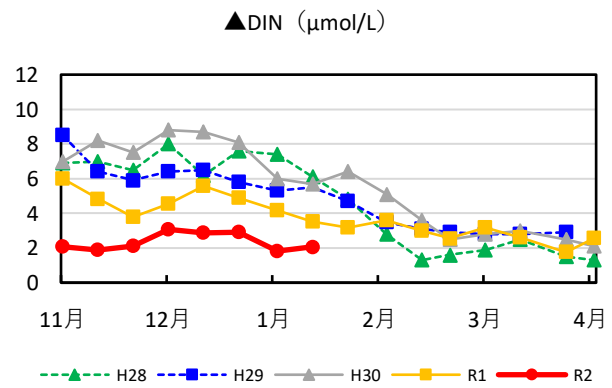
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



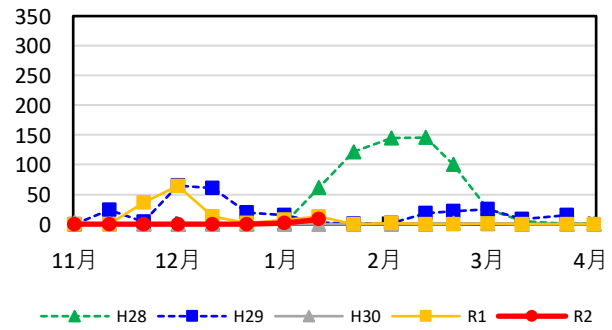
●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



### 東部(▲)11点 表層 平均値



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

